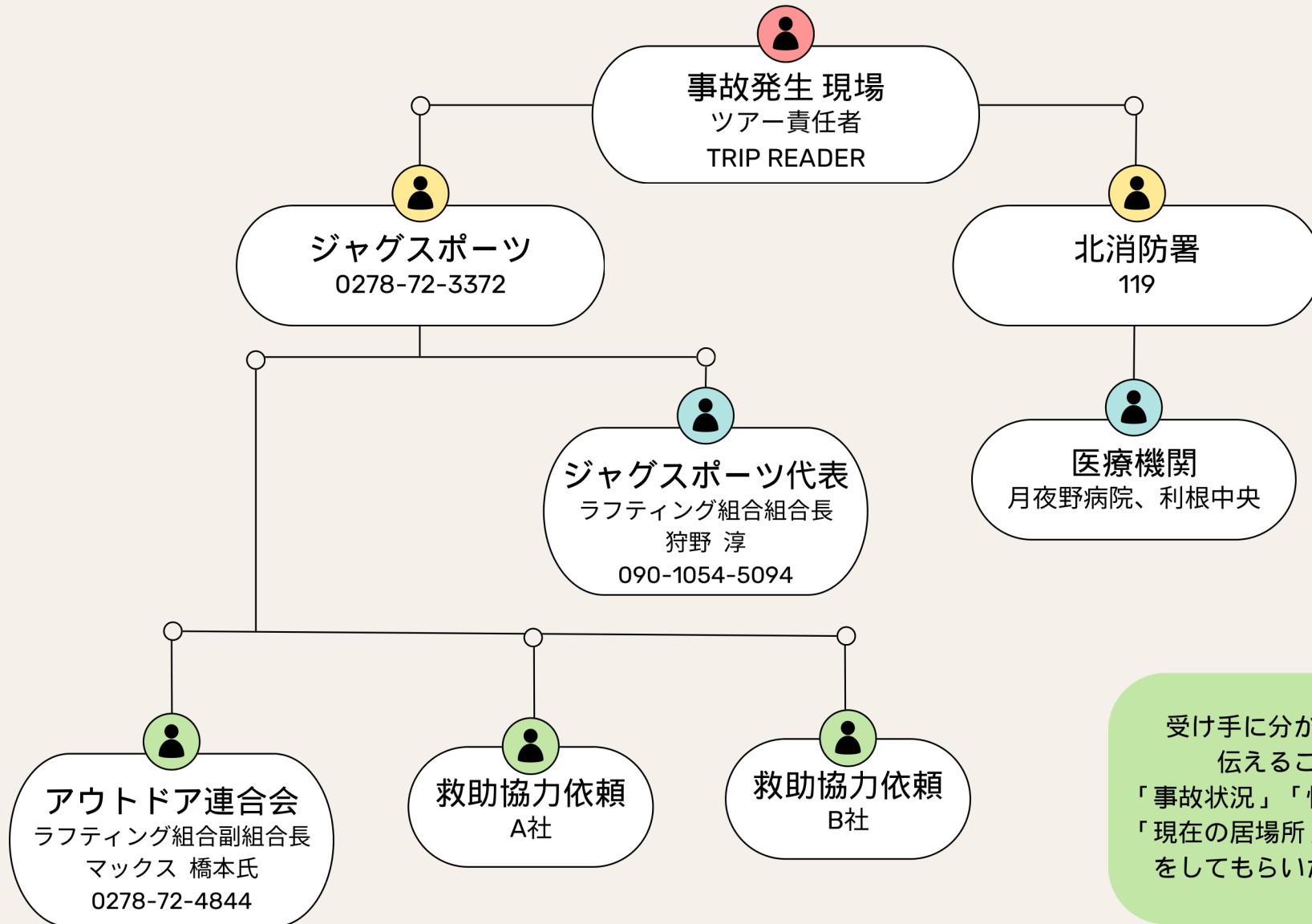


緊急時：EMERGENCY

現場でのアクシデントにより、要救助者が生命に関わる深刻なけがを負い、またはその可能性が予測される場合、救急車の手配を現場から迅速に行う際に適用される。



受け手に分かりやすく伝えること！
「事故状況」「怪我の有無」
「現在の居場所」「相手に何をしてもらいたいのか」

緊急ではない：NOT EMERGENCY

単純な応援要請が必要な場合に適用される。要救助者の状態が比較的安定している場合や、車両故障などのトラブル。

